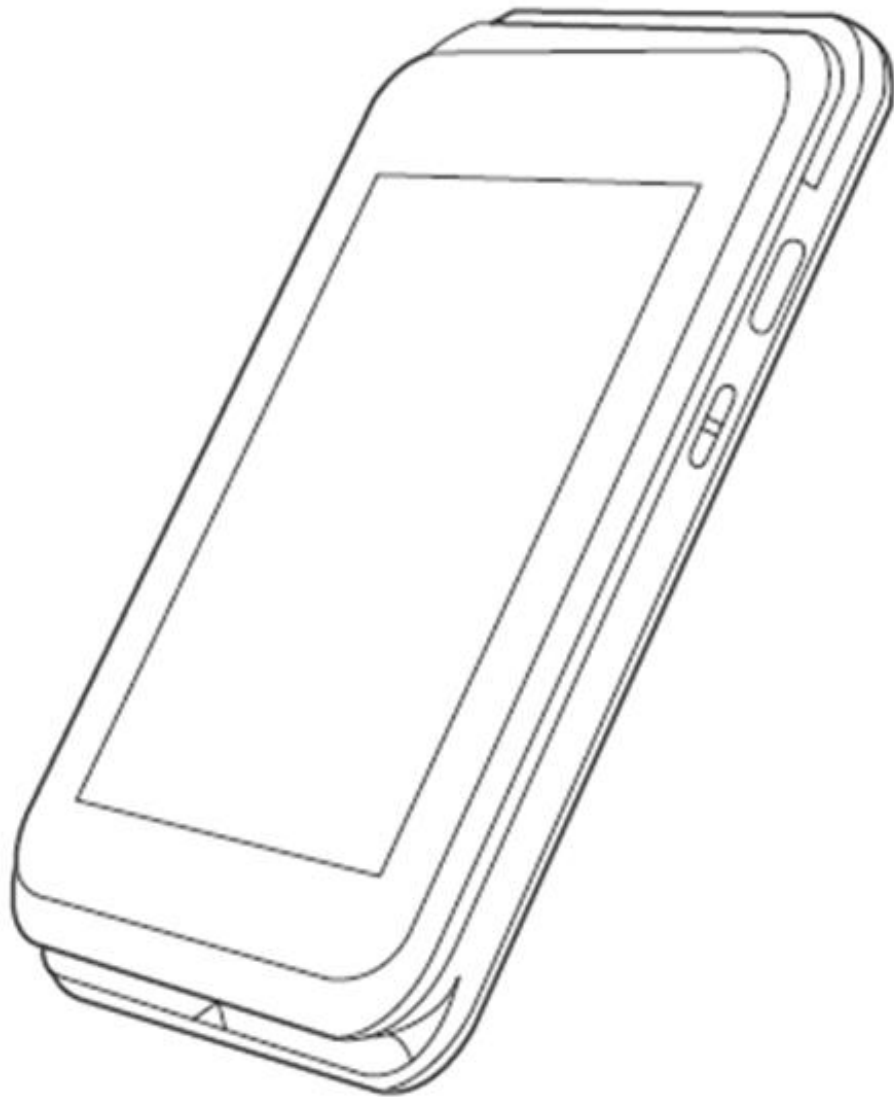


マルチペイメントターミナル

e280 端末

端末設置手順書



目次

手順概要.....	3
1. 各部の名称とはたらき.....	4
1.1. 外観.....	4
1.2. 付属品.....	5
2. 充電の仕方.....	6
3. ネットワーク設定.....	7
3.1. Wi-Fi 設定.....	7
3.2. 設定確認.....	11
3.3. DHCP.....	13
3.4. 固定 IP.....	15
4. 疎通確認.....	18
APPENDIX.....	19
A. トレーニングモード取引について.....	19
B. 自動バージョンチェック.....	20
C. 手動アップデート.....	21
D. ハウスプリペイド端末設定更新.....	23
E. 端末再起動時刻の変更.....	25

手順概要

準備

- 同梱物の確認
- ネットワーク設定 (Wi-Fi)

ステップ 1

- 設置 (POS接続)
- ネットワーク設定 (固定IPに変更したい場合)

ステップ 2

- 疎通確認

完了

- 運用開始

1. 各部の名称とはたらき

1.1. 外観

- 画面（タッチパネル）

操作ガイダンスや入力値などが表示されます。

数字の入力が必要な場合は数字キーが表示されます。



- 磁気カードリーダー

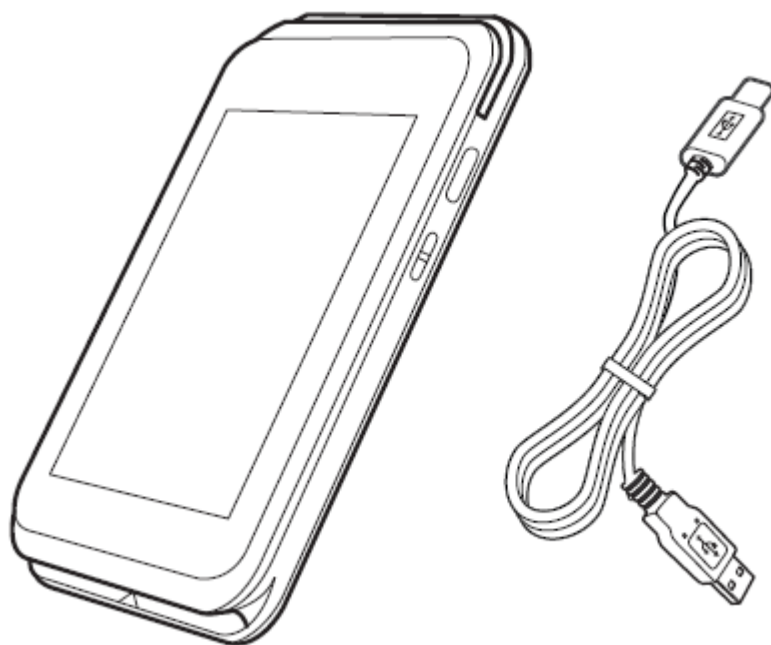
磁気カードを読み取る場合に使用します。

- IC カード差し込み口

IC カードを差し込みます。

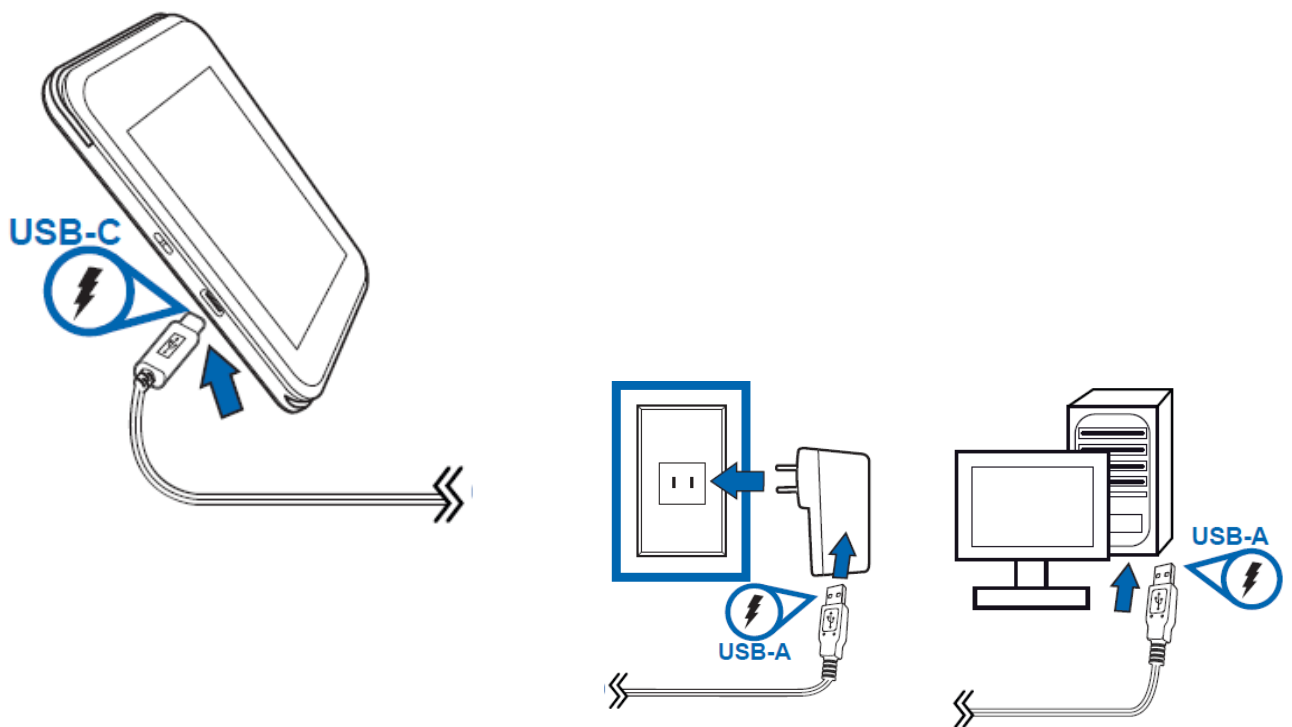
- 防犯タグの解除器や防犯ゲートなどの電磁波の影響が考えられる機器が近くにある場合、決済端末のフリーズやカードの読み取りが出来なくなるなどの影響が考えられます。当該機器から 50 cm以上離れた設置をお願いいたします。

1.2. 付属品



- 本体（1個）
- USBケーブル(Type A to C)

2. 充電の仕方



- 端末に USB-C を接続します。
- USB-A を AC アダプターにさし、店舗の電源に接続させてください。
または PC 等に USB-A を直接接続して充電してください。

充電について

- ・ 電池残量は、画面上部のステータスバーで確認できます。
- ・ バッテリーパックの使用時間は、使用環境やバッテリーパックの状態により異なります。
- ・ バッテリーパックは交換できません。充電されなくなった場合は、端末交換となります。
- ・ 充電しながら長時間利用すると、バッテリーパックの寿命が縮まることがあります。
- ・ 充電する際には、品質が定かではない USB 電源装置を使用しないようにしてください。
- ・ e280 の入力電圧は一般的な USB 電源と同じ 5.0V です。
- ・ e280 への供給電圧が不安定な場合、端末は以下のようなセキュリティ機能を作動させることがあります。
- ・ 供給電圧が規定値を超える場合、リチウムイオンバッテリー及び端末本体を保護するためバッテリーとの論理的な接続を解除します。
- ・ 決済処理中に規定値を超える電圧変動が検知された場合、Tamper（耐タンパ性）が作動し端末の利用を停止させます。

3. ネットワーク設定

3.1. Wi-Fi 設定

操作手順

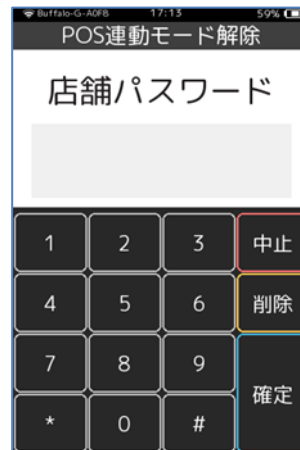
- ① 電源ボタンを押し、店舗パスワード [9999] を入力してください。POS 連動モードが解除されます。その後メインメニューの[保守]を選択してください。

- ② 保守メニューが表示されます。
[端末管理]を選択してください。

※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容によって異なります。

- ③ [ネットワーク]を選択してください。

画面

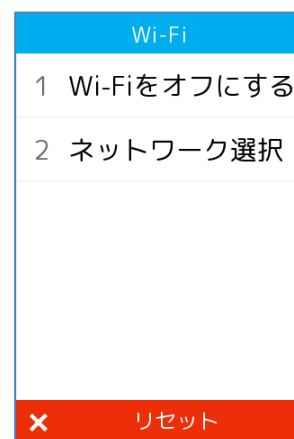


3.1. Wi-Fi 設定

操作手順

- ④ [通信設定] を選択してください。
- ⑤ [Wi-Fi] を選択してください。
- ⑥ [ネットワーク選択] を選択してください。

画面

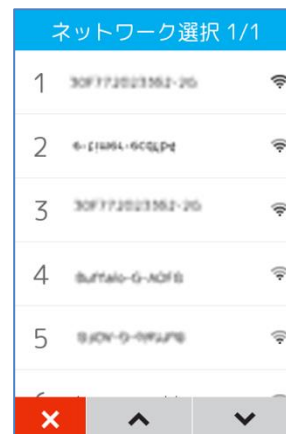


3.1. Wi-Fi 設定

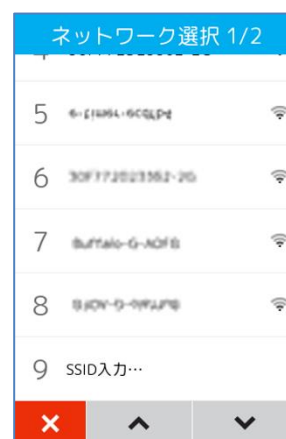
操作手順

画面

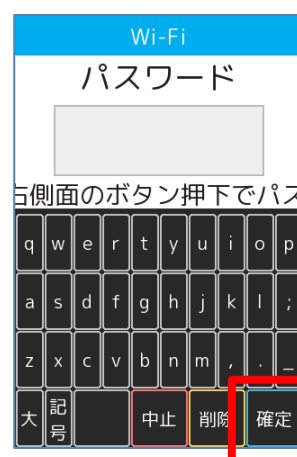
⑦ 使用するネットワークを選択してください。



⑧ SSID が表示されない場合は一番下までスクロールし
手動で入力してください。



⑨ パスワードを入力し、[確定] ボタンを押してください。



3.1. Wi-Fi 設定

操作手順

⑩ 接続が完了すると設定内容が表示されます。

リセットを選択し、メインメニューへ戻ってくだ

さい。

画面



利用の選択	
1 Wi-Fi	
現在の設定：	
30F772023562-26	📶
状態	接続済
電波強度	-64 dBm (良)
受信信号強度(RSSI)	64%
Wi-Fiアドレス	60:84:BD:67:A0:FC
認証方式	CCMP (AES)
暗号化方式	WPA2-PSK
✕	リセット

3.2. 設定確認

操作手順

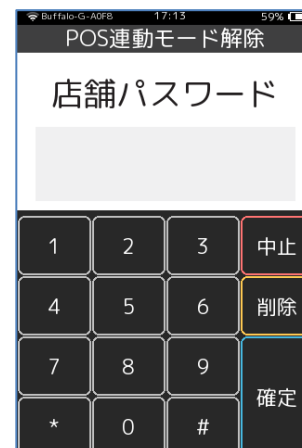
- ① 電源ボタンを押し、店舗パスワード [9999] を入力してください。POS 連動モードが解除されます。メインメニューの[保守]を選択してください。

- ② 保守メニューが表示されます。
[端末管理]を選択してください。

※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容によって異なります。

- ③ [ネットワーク]を選択してください。

画面



3.2. 設定確認

操作手順

④ 現在のネットワーク設定が表示されます。

※ この画面に表示される内容は、現在のネットワーク設定や接続環境によって異なります。

※ 画面を下方向へスクロールすることで DNS の設定を確認することができます

画面

ネットワーク	
ネットワーク	接続
IP取得方法	固定IP
IPアドレス	10.10.10.161
ネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	10.10.10.254
次へ <input type="radio"/>	

ネットワーク	
IPアドレス	10.10.10.161
ネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	10.10.10.254
DNS1	8.8.8.8
DNS2	1.1.1.1
次へ <input type="radio"/>	

3.3. DHCP

操作手順

- ① ネットワーク設定を変更する場合は、ネットワーク設定確認画面で[○]ボタンを押してください。

※ この画面に表示される内容は、現在のネットワーク設定や接続環境によって異なります。

- ② [○]ボタンを押してください。

- ③ [DHCP]を選択してください。
(または[1]キーを押してください。)

画面

ネットワーク	
ネットワーク	接続
IP取得方法	DHCP
IPアドレス	
ネットマスク	
ゲートウェイ	
次へ ○	

ネットワーク

?

端末IP設定
設定を変更しますか？

いいえ × はい ○

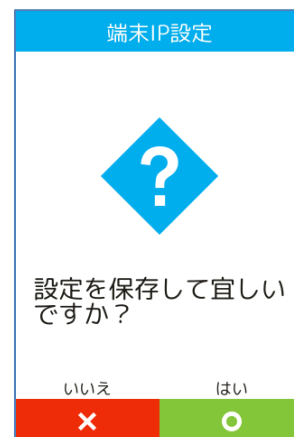
IP取得方法	
1	DHCP
2	固定IP
× リセット	

3.3. DHCP

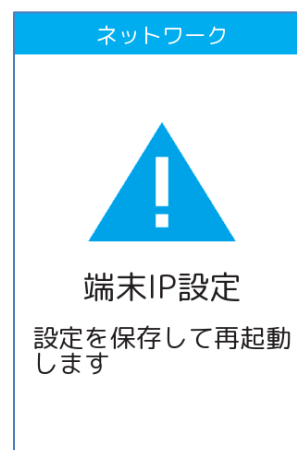
操作手順

④ [○]ボタンを押してください。

画面



⑤ 新しい設定が保存された後、端末が再起動します。



3.4. 固定 IP

操作手順

- ① ネットワーク設定を変更する場合は、ネットワーク設定確認画面で[○]ボタンを押してください。

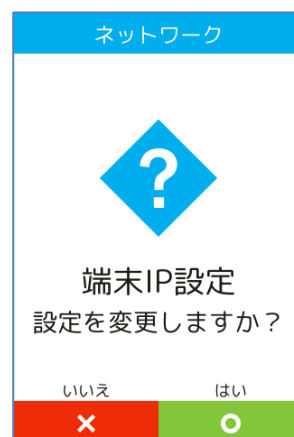
この画面に表示される内容は、現在のネットワーク設定や接続環境によって異なります。

画面を下方へスクロールすることで、DNS 設定を確認することができます。

- ② [○]ボタンを押してください。

- ③ [固定 IP]を選択してください。

画面



3.4. 固定 IP

操作手順

画面

- ④ 端末 IP アドレスを入力して[確定]

端末IP設定
IPアドレス
入力後「確定キー」ピ

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
!	"	#	\$	%	&	'	()	~
@	[]	;	:	,	.	\	_	`
次	英								
						中止	削除	確定	

- ⑤ サブネットマスクを入力して[○]ボタンを押してください。

端末IP設定
ネットマスク
入力後「確定

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
!	"	#	\$	%	&	'	()	~
@	[]	;	:	,	.	\	_	`
次	英								
						中止	削除	確定	

- ⑥ ゲートウェイ IP アドレスを入力して[○]ボタンを押してください。

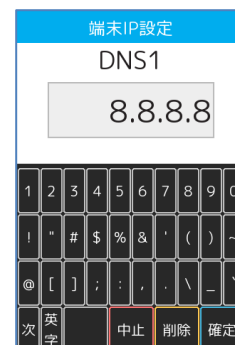
端末IP設定
ゲートウェイ
入力後「確定

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
!	"	#	\$	%	&	'	()	~
@	[]	;	:	,	.	\	_	`
次	英								
						中止	削除	確定	

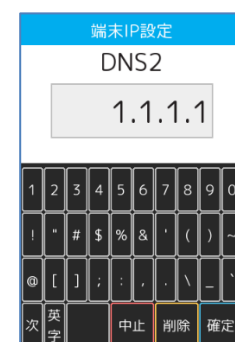
3.4.固定 IP

操作手順

- ⑦ DNS 1（プライマリとなる DNS）の IP アドレスが表示されます。変更する場合は、[<]ボタンで表示されたアドレスを削除後、DNS の IP アドレスを入力して [○]ボタンを押してください。

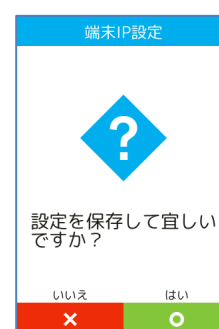


- ⑧ DNS 2（セカンダリとなる DNS）の IP アドレスが表示されます。変更する場合は、[<]ボタンで表示されたアドレスを削除後、DNS の IP アドレスを入力して [○]ボタンを押してください。

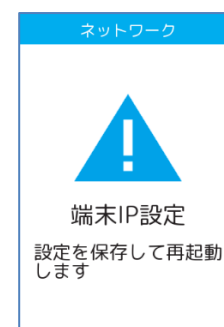


※DNS のアドレスが1つしか無い場合、DNS1 と同じアドレスを設定してください。

- ⑨ [○]ボタンを押してください。



- ⑩ 新しい設定が保存された後、端末が再起動します。



4. 疎通確認

操作手順

- ① POS 連動モードを解除し、メインメニューを表示させてください。

[保守]を選択してください。

(または[2]キーを押してください。)

- ② 保守メニューが表示されます。

疎通確認を実施する業務アプリケーションを選択してください。

- クレジット: セキュアゲートウェイまでの疎通を確認します。
- 銀聯: 確認します。
- 電子マネー: Thincacloud サーバーとの疎通を確認します。
- ハウスプリペイド: ハウスプリペイドセンターとの疎通を確認します。

※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容によって異なります。

- ③ 疎通確認に成功した場合、完了画面が表示されます。

エラーが表示された場合は、店舗及び端末のネットワーク設定や、回線の敷設状況を確認してください。

※ 本機能は、端末と各種センター間との疎通を確認するためのものです。

※ POS と端末間とのシリアル通信の疎通を確認するためには、POS より疎通確認コマンドを実行してください。

画面



APPENDIX

A. トレーニングモード取引について

クレジット／銀聯

- センターとの通信は行いません。
- 無効カードや有効期限切れカードもご利用頂けます。
- ICカードを使用した場合、常に暗証番号入力が求められます。
- 磁気カードを使用した場合、決済金額がサインレス金額を超える場合はサインが求められます。

電子マネー

- センターとの通信を行います。
正常な通信環境が確立されていない場合は通信エラーとなります。
- 使用するカードのブランドや入力金額によって異なる結果が得られます。

支払金額 (円)	交通系	WAON	nanaco	Edy
1~1,000	成功	成功	成功	成功
1,001~2,000	無効カード	無効カード	無効カード	成功
2,001~3,000	複数枚カード	複数枚カード	複数枚カード	成功
3,001~4,000	処理未了 (再かざし可)	非 WAON カード	非 nanaco カード	成功
4,001~5,000	処理未了 (再かざし不可)	処理未了 (再かざし可)	処理未了 (再かざし可)	成功
5,001~6,000	処理未了 (再かざし不可)	残高不足	残高不足	成功
6,001~	残高不足	残高不足	残高不足	成功
100,000~	成功	成功	成功	無効パラメータ

※ 本表に記載の無いブランドについては、金額による挙動の差異はありません。

支払取消金額 (円)	交通系	WAON
1~300	成功	成功
301~400	無効カード	無効カード
401~500	複数枚カード	複数枚カード
501~600	処理未了 (再かざし可)	非 WAON カード
601~700	処理未了 (再かざし不可)	処理未了 (再かざし可)
701~800	処理未了 (再かざし不可)	限度額超過
801~	限度額超過	限度額超過

※ 本表に記載の無いブランドについては、金額による挙動の差異はありません。

ハウスプリペイド

- センターとの通信は行いません。
- センター側のサービス設定は反映されません。
- 無効カードや有効期限切れカードもご利用頂けます。

B. 自動バージョンチェック

本機には自動バージョンチェックの仕組みが備わっています。




本機の電源が入っておりネットワークに接続されている場合は、1日に1回、自動バージョンチェックが実行されます。新しいバージョンのアプリケーションや設定が提供されている場合は、アップデート処理が実行されます。

アップデート処理には数分かかる場合があります。**故障の原因となりますので、アップデート処理中は絶対に電源を切らないでください。**

※補足

- ・ 本機の電源が入っていない、もしくは本機がネットワークに接続されていない場合は、規定時刻になっても自動バージョンチェックは実行されません。
- ・ この場合、次に本機の電源が入ったタイミングで自動バージョンチェックおよびアップデート（新しいバージョンが提供されている場合のみ）が実行されます。アップデート処理には数分かかる場合があります。
- ・ 通常、自動バージョンチェックの実行時刻は深夜帯に設定されています。加盟店様によっては、その他の時間帯に設定されている場合があります。
- ・ 何らかの理由により即座にアップデートを実施しなくてはならない場合は、後述の「手動アップデート」操作を実施してください。
- ・ ハウスプリペイドアプリケーションの端末設定は、自動バージョンチェックでは更新されません。後述の「ハウスプリペイド端末設定更新」操作を実施してください。

C. 手動アップデート

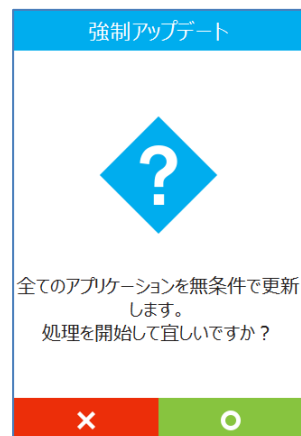
操作手順	画面
<p>① POS 連動モードを解除し、メインメニューを表示させてください。 [保守]を選択してください。 (または[2]キーを押してください。)</p>	
<p>② 保守メニューが表示されます。 [端末管理]を選択してください。</p> <p>※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容 によって異なります。</p>	
<p>③ [アップデート]を選択してください。 (または[2]キーを押してください。)</p>	

C. 手動アップデート

操作手順

- ④ [○]ボタンを押すと、アップデート処理が実行されます。
- アップデート処理の完了後、端末は自動的に再起動します。

画面



D. ハウスプリペイド端末設定更新

操作手順

- ① POS 連動モードを解除し、メインメニューを表示させてください。

[保守]を選択してください。

(または[2]キーを押してください。)

- ② 保守メニューが表示されます。

[ハウスプリペイド]を選択してください。

※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容によって異なります。

- ③ ハウスプリペイドアプリケーションの保守メニューが表示されます。

[端末設定更新]を選択してください。

(または[2]キーを押してください。)

画面

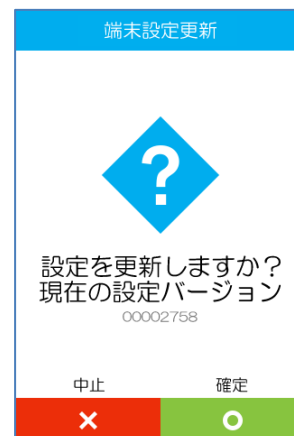


D. ハウスプリペイド端末設定更新




操作手順

- ⑤ [○]ボタンを押すと、端末設定更新処理が実行されます。

画面



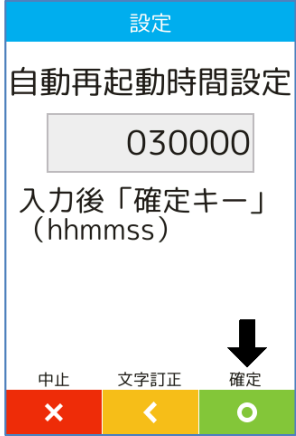

E. 端末再起動時刻の変更

操作手順	画面
<p>① POS 連動モードを解除し、メインメニューを表示させてください。 [保守]を選択してください。 (または[2]キーを押してください。)</p>	
<p>② 保守メニューが表示されます。 [端末管理]を選択してください。</p> <p>※ メニューに表示される内容は加盟店様のご契約内容 によって異なります。</p>	
<p>③ 端末設定の画面が表示されます。 [設定]を選択してください。</p>	

E. 端末再起動時刻の変更

操作手順	画面
④ 店舗パスワードを入力して確定ボタンを押してください。	
⑤ 設定画面が表示されます。 [自動更新設定]を選択してください。	
⑥ タイムゾーン選択画面が表示されます。 [O]ボタンを押してください。	

E. 端末再起動時刻の変更

操作手順	画面
<p>⑦ 自動再起動時間設定画面が表示されます。</p> <p>[<]ボタンを押して現在の設定を全て削除後、新たな設定を入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 初期表示状態では出荷時に設定した値がセットされています。・ 24 時間表記で時刻、分、秒を 6 桁で設定 (hhmmss) します。(午前 3 時 15 分 00 秒の場合、“031500”となります)	
<p>⑧ [O]ボタンを押すと、設定が反映されます。再起動画面が表示され自動的に再起動がかかります。</p>	



ベスカ株式会社